

白杵市 施策評価シート

(令和6年度)

評価 担当課	課名 教育総務課
-----------	-------------

コード	V-12-25	施策名	教育環境の整備・充実	
まちづくりの 目標	磨き輝き続ける市民がつながり、白杵っ子が育つまち(学び)		施策の方針	ふるさとを担うたくましい人材を育てる
5年後の めざす姿	教育施設を適切に維持管理することにより、安全で快適な教育環境をめざします。さまざまな教育効果のある小中一貫教育(義務教育学校及び小中一貫校)の導入の検討や、学校の適正配置、安全な通学路や通学方法など、少子化の動向などを見極めながら、子どもたちにとってよりよい教育環境を整備します。			
施策の課題	白杵市公立学校のありかた検討委員会から提言を頂いた、「白杵市公立学校あり方基本計画(案)」の地域説明会の開催が遅れたことにより令和6年度中の成案には至りませんでした。ICT機器については、計画とおり導入完了しましたので、今後は利活用の推進を図っていきます。			

<施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次白杵市総合計画 後期基本計画>

新規 指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	小中一貫校の整備に向けた検討	小中一貫校の整備を検討する対象数(ブロック数)	目標	ブロック		0	0	0	0	0
			実績			0	0	0	0	0
			達成率	%		-	-	-	-	-
	ICT機器(タブレット)整備割合	2023(令和5)年度までに児童・生徒一人1台の端末整備	目標	%		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績		18.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			達成率	%		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	ICT機器(電子黒板)の整備	全体の電子黒板導入台数(163台)に対する累計の導入台数の割合(%)	目標	導入%(累計)		-	-	13.6	62.6	100.0
			実績		-	-	-	13.6	13.6	100.0
			達成率	%				100.0%	21.7%	100.0%
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
指標の 進捗状況	概ね順調	指標の分析	目標	小中一貫校の整備に向けた検討は、令和6年度第4回公立学校のあり方検討委員会(令和7年3月25日実施)にて白杵市公立学校のあり方基本計画(案)の取り組みとして加えられることになりました。						
			実績	ICT機器(タブレット及び電子黒板)については、令和6年度中に100%配置することができました。						
			達成率							

<市民意識調査結果 R6実施結果>

領域名	必要度	満足度	
強化領域	2.63	2.00	
向上領域: 今後も現状のサービス水準の維持向上が望まれる領域 強化領域: 満足度を高めるよう事業の強化が望まれる領域 見直し領域: サービス水準が適正となっているか、見直しが必要な領域 検討領域: 施策や事業のあり方や内容の検討が必要な領域		浸透度	
		81.65%	
過去の 調査結果 (領域)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	強化領域	強化領域	強化領域

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項
			R5年度実績	R6年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度	
1 小学校施設補修工事費	小学校の施設改修工事費用	教育総務課	98,928	45,773	無				
2 小学校施設等補修修繕	小学校の施設等の修繕費用	教育総務課	6,900	6,500	無				
3 中学校施設補修工事費	中学校の施設改修工事費用	教育総務課	18,283	22,361	無				
4 中学校施設等補修修繕	中学校の施設等の修繕費用	教育総務課	3,420	3,500	無				
5 スクールバス等運行事業	遠距離通学に伴う児童・生徒の通学支援を行う	教育総務課	35,781	36,456	有	概ね順調	向上	大	
6 電子黒板導入モデル事業	電子黒板を試験導入し、その効果及び活用方法などを検証する	学校教育課	-	-					
7 デジタルドリル教材	全児童生徒のタブレット端末にデジタルドリル教材を導入し、学校及び家庭学習を効果的に進める環境づくりを行う	学校教育課	4,634	4,635	有	概ね順調	強化	大	
8 ICT支援員業務委託料	ICT支援員を配置することで各校へのサポートを行う	学校教育課	13,200	13,464	有	概ね順調	強化	大	
9 高校生バス通学用定期券購入助成事業	市内の子どもたちが、できるだけ市内の高等学校に通うことができるよう、通学補助を行う	秘書・総合政策課	3,916	2,992	有	概ね順調	完了	大	
10 夢応援教育ローン利子補給金	市と契約した金融機関から借り入れる教育ローンにかかる利子を市が補給	秘書・総合政策課	2,983	3,265	有	概ね順調	強化	大	
合計			188,045	138,946		※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。			

施策の評価 (今後の施策の方向性)

- 評価の選択肢 ○ 向上 … 現状の通り維持向上する ○ 強化 … 現状より強化を図る
 ○ 見直し … 現状を見直し適正化を図る ○ 検討 … 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価> … 評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
向上	小中一貫校の整備に向けた検討については、令和7年度中に方向性を示す方針となりました。ICT機器(タブレット及び電子黒板)の導入は令和6年度中に整備することができました。引き続き、ICT機器を活用した教育の推進、教員の活用能力向上や家庭学習へのタブレット端末の活用推進に取り組んでいきます。